

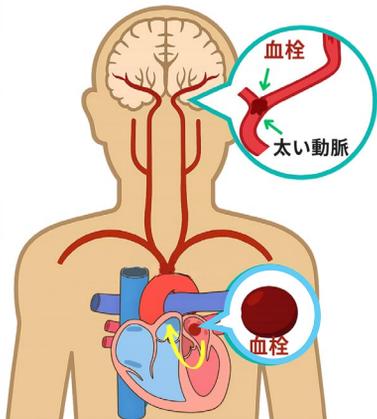


鹿児島県

心原性脳塞栓症



心原性脳塞栓症とは？



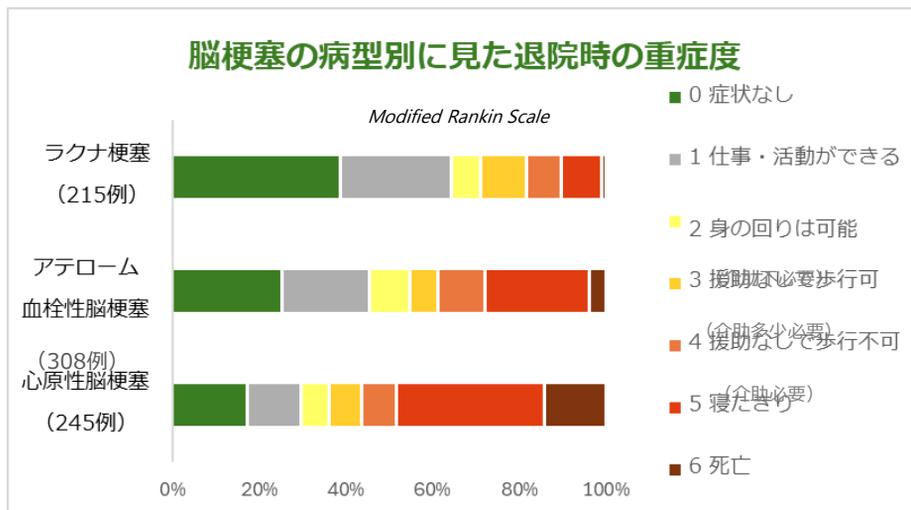
- ・心臓内で形成された血液の塊（血栓）が血流に乗って脳の血管に運ばれ、血管が閉塞することで起こる脳梗塞です。
- ・脳梗塞の中で、発症すると「寝たきり」、「死亡」になる頻度が高い病型です。

主な症状

- ・心原性脳塞栓症は、**前触れなく突然発症し、重篤な症状が出やすい**という特徴があります。
- ・他のタイプの脳梗塞と異なり、比較的太い脳血管が詰まることが多いため、**広範囲の脳組織に影響が出やすく、症状も重くなりがち**です。

特徴的な症状

- ・左右の目が一方向に寄る(共同偏視)
- ・左右どちらかの空間を認識できなくなる(半側空間無視)
- ・視野の左右どちらかが半分かける(半盲)
- ・言葉が出ない(失語)
- ・意識障害



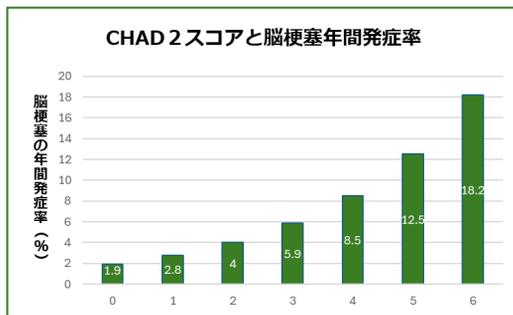
CHADS2 (チャズツースコア)

心房細動がある方の脳梗塞をどの程度発症しやすいかを評価するための指標です。

①各項目の有無を確認し、点数を合計します。

| CHADS2スコア | 点 |
|---|---|
| C : Congestive heart failure うっ血性心不全 | 1 |
| H : Hypertension 高血圧 | 1 |
| A : Age 年齢 | 1 |
| D : Diabetes mellitus 糖尿病 | 1 |
| S : Stroke/TIA 脳梗塞・一過性脳虚血発作 | 2 |

②点数を下記の表に当てはめると、あなたが1年間に脳梗塞を発症するリスクがわかります。
※スコアが1点以上の場合、血液サラサラ薬（抗凝固薬）の内服が勧められます。



Gage BF, et al. JAMA. 2001;285:2864-70.をもとに作成



©鹿児島県ぐりぶー#1043

原因

主な原因は、**心房細動という不整脈**です。

- ・心臓（特に心房）の中での血液が停滞し、血栓が形成されやすくなります。
- ・血栓が動脈の中を移動して脳の血管で詰まると、脳梗塞を引き起こします。
- ・脳梗塞全体の20～25%を占めます。
- ・大きな血栓のため、脳の太い血管で詰まり、重症になりやすいという特徴があります。

治療について

急性期（発症してすぐ）

- ・ **血栓溶解療法**(薬で血栓を溶かす)

→発症から**4.5時間以内**

- ・ **血栓回収療法**

(カテーテルで血栓を取り除く、血管を広げる) ・心房細動という不整脈の治療

再発の予防

- ・ 抗凝固薬：血液サラサラ薬
- ・ 生活習慣の改善
- ・ リハビリテーション

まとめ

適切な予防策と早期の診断・治療によって、発症リスクを減らすことが可能です。発症からの時間が短いほど、後遺症を軽減できる可能性があります。

少しでも気になる症状があれば、ためらわずに医療機関を受診してください。

脳卒中・心臓病等総合支援センターおよび脳卒中・心臓病相談支援窓口では脳卒中や心臓病についてのお悩みの相談に乗っています。
お気軽にお越しいただくか、メール、電話などでお問い合わせいただけましたら幸いです。

e-mail: sc-shien@kufm.kagoshima-u.ac.jp 電話番号：099-275-6895